

2月

Vリーグ カノアラウレアーズ福岡 2月1日(土)2日(日) 八幡東区 北九州総合体育館

「カノアラウレアーズ福岡」は、福岡県で初めてV.LEAGUEに参入したバレーボールチームです。今回初めて、北九州市立総合体育館で試合を行い、青少年は、会場運営補助のボランティアとして動きました。



○今回、初めてバレーボール大会のボランティアに参加しました。チケットもぎりなどの仕事を担当しましたが、思っていた以上に多くの人に関わって大会が成り立っていることを実感しました。特に今回は、ボランティアの人数が多く、同年代の人が多かったため、関わるのが楽しかったです。普段は話す機会がないような人とも協力しながら作業を進めることで自然と会話が生まれ、活動がより充実したものになりました。ボランティアを通じて、新しい人と関わることの楽しさを改めて感じました。また、みんなで一緒に動くことで、一人では気づかないことを学べたり、仕事の進め方の工夫を知ることができたりして、とても良い経験になりました。これからもいろいろなボランティアに参加して、関わる人を増やしながら学びを深めていきたいです。
【九州国際大学付属高校1年】

フライングディスク記録会 2月15日(土) 戸畑区 浅生スポーツセンター

青少年ボランティアスは、スポーツの楽しさを体験するとともに、市民の障がい者に対する理解を深め、障がい者の社会参加推進に寄与することを目的に開催したフライングディスク記録会の手伝いをしました。



○はじめてのボランティア活動で不安を感じることもありましたが、丁寧に説明していただけてスムーズに活動を行うことができました。また、障害を持っている方でもそうでない人も老若男女問わず参加していい交流の機会が素晴らしいなと思いました。
【八幡高校2年】
○私はフライングディスクというスポーツを知らませんでした。しかし、このボランティア活動を通して、フライングディスクを知ることができ、またこのスポーツの楽しさを学ぶことができました。そして、このボランティア活動では学校が違う高校生や大学生、障がい者とも交流ができ、新しい経験ができました。
【八幡高校2年】

小倉南区PRイベント IN 北九州マラソン 2月16日(日) 小倉北区 西日本総合展示場

青少年ボランティアは、北九州マラソンゴール周辺の出店ブースで、小倉南区の特産物の大場春菊「うまかろーま」のPR活動として、豚汁販売の手伝いをしました。



○北九州市役所を目指している南小倉のPRイベントと見て応募しました。実際小倉春菊を豚汁に乗せるボランティアで、想像していたPRとは違ったけれどこれはこれで、初めての経験だしこんな美味しくて人気な小倉春菊なんてあるのだという発見もできたのでよかったです。ボランティア担当の方も、地域の方もすごく優しくいい経験になりました。次もまたぜひ機会があったら参加したいです。
【九州産業大学3年】



大里赤煉瓦食市 2月22日(金・祝) 門司区 門司赤煉瓦プレイス

大里赤煉瓦食市では、北九州のご当地グルメが大集合しました。ボランティアは会場内のテーブルの消毒や清掃、駐車場の案内などをして、イベントを支えました。



○活動を通して、イベントを作り上げる大変さややり甲斐や、1つのイベントには私たちのような人たちも含め多くの方が支えて成り立っているものだと感じました。やるべき事をしっかりこなし、お客様が困った時はどんな状況でも適切に対応できるようにすることはとても大切だなと感じたので今後のボランティア活動等に活かしていきたいと思います。

【トライ式高等学院小倉キャンパス2年】



3月

平尾台クロスカントリー2025 3月16日(日) 小倉南区「ソラランド平尾台」及びその周辺

平尾台クロスカントリーでは、約800名のランナーが早春のカルスト台地を駆け抜けました。ボランティアは、選手に声援を送るとともに、受付や完走賞渡し、計測タグの回収等の運営補助をしました。



○雨の中の活動だったので、寒さ対策や雨対策はとても大切だと感じました。ゴールテープや受付をして、「ありがとう」の一言に嬉しさを感じ、良い気持ちになりました。一言でも言っていただけるとこんなにも嬉しいのだと感じ、これから私も「ありがとう」という言葉をしっかり相手に伝えたいと思いました。
【一般】

金山川カヌー体験 3月30日(日) 八幡西区 金山川

金山川周辺は、四季を通じて花が咲き、市民の憩いの場となっています。青少年ボランティアは、そこで行われたチューリップまつりでのカヌー体験で、ライフジャケットの着用や体験者の乗降支援などをしました。



○なかなか地域の方々と関わる機会がないので今回参加して本当に良かったと思いました。子どもと会話をする時は目線を合わせてあげることで威圧感を感じさせないようにしたり、ライフジャケットを着せる時に少し話しかけてみたりしました。子ども達もみんな笑顔で楽しかったと言ってきて本当に嬉しかったし、達成感のようなものが感じられました。私はボランティア=人助けというイメージを持っていたのですが、今回参加してみて自分の可能性や存在意義を見つけるためのものであるのではないかと考えさせられました。とても良い経験になりました。
【北筑高校2年】



○今回のボランティアで1つのイベントをするには多くの人と力が必要で、どのイベントも多くの人に支えられてできているということが分かりました。カヌーの搬入と受付を担当したことでカヌーに乗る色々な人と関わる事が出来て楽しかったです。初めて会ったボランティアの方とも協力して最後まで役割を果たすことができました。
【八幡中央高校3年】